

【第2日目】研究発表会

会場【231教室】9：30～13：40

順	開始	終了	氏名 所属	題 目
1	9:30	9:50	永田 意頼 皇學館大学大学院 博士後期課程	内外両宮と朝熊山を併せて参詣することの起源
2	9:50	10:10	馬場 秀幸 東北大	朝熊山と生命ー中世伊勢神道にみる地靈と靈物の機能ー
3	10:10	10:30	長峰 透 甲賀市くすり学習館 館長	伊勢朝熊山と甲賀の山伏そして萬金丹

休憩 10：30～10：40

4	10:40	11:00	鈴木 昂太 国立民族学博物館	近世末期の伊勢講の拡大と変容：神楽をめぐる御師の経営戦略
5	11:00	11:20	大高 康正 静岡県富士山世界遺産センター 学芸課	三重県亀山市旧当山派修驗福正院と富士先達
6	11:20	11:40	山形 隆司 岐阜関ヶ原古戦場記念館 学芸員	廻国行者と施行宿ー美濃国池田郡八幡村を事例としてー
7	11:40	12:00	井上 卓哉 静岡県富士山世界遺産センター 学芸課	旅館宿帳からみる幕末・明治の富士登山者の動向一大宮町の事例からー

昼食 12：00～13：00

8	13:00	13:20	吳 珂 神奈川大学大学院歴史民俗資料学研究科 博士後期課程	現代大山講の在り方：地域社会構造の嵌入
9	13:20	13:40	天田 頸徳 北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院	山岳信仰とまちづくり:羽黒山手向地区を事例に

【第2日目】研究発表会

会場【231教室】9：30～13：40

順	開始	終了	氏名 所属	題 目
1	9:30	9:50	林 京子 高勝寺プロジェクト・東北大学大学院博士後期課程	岩船山高勝寺の卒塔婆供養
2	9:50	10:10	八巻 美加 聖護院史料研究所 客員研究員	北畠親房と伊達靈山—南北朝動乱・鉱山・熊野修験—
3	10:10	10:30	若枚 善満 福岡県苅田町歴史資料館 学芸員	彦山六峰・普智山等覚寺の入峰
休憩 10：30～10：40				
4	10:40	11:00	東野 隆弘 所属なし	近代の葛城修験の動向についての一考察
5	11:00	11:20	関口 真規子 埼玉県立嵐山史跡の博物館 学芸主幹	当山派の印判使用に関する一考察
6	11:20	11:40	梅嶺 レイ 千歳第一病院	大峰山前鬼の教義と継承 実利行者、五鬼上義正を繋ぐ信仰の系譜
7	11:40	12:00	築 元晶 御影史学研究会	平安中期末から鎌倉末期にかけての駿競べについて
昼食 12：00～13：00				
8	13:00	13:20	小林 あづみ 名古屋文理大学	竹生島蓮華会の成立について
9	13:20	13:40	安藤 貴紀 医療法人社団夜想会 顧問	房総半島における木食作仏聖『但唱』の痕跡
10	13:40	14:00	清水 公仁 京都橘大学 客員教授	東大寺修二会と天岩戸開き